

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日(土)～12日(日)

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

プレコンgresワークショップ 17	
企画名	臨床研究デザイン道場 Q MENTOR を使って、研究デザインの過程を体験しよう！
日時	2016年6月10日(金) 17:10～19:10
会場	第11会場 (台東区民会館 8階 第4会議室)
企画責任者	竹島太郎 (自治医科大学 地域医療学センター)
定員	24名
開催の目的・概要	
<p><b>【開催の目的】</b></p> <p>近年、本学会でも臨床疫学研究の需要が高まっている。そこで、本WSは、質の高いデザインとは何かを学び、その理解を深めることを目的とする。</p> <p><b>【概要】</b></p> <p>当日は、講義とアプリを使った演習を組み合わせで進行します。講義では、研究デザインの基本を解説します。演習では、身近な臨床のシナリオをベースに、臨床上の曖昧なクエスチョンを構造化し、最終的に研究の基本設計図として完成させるまでの過程を、研究計画作成支援アプリを用いて学んで頂きます。本アプリ Q MENTOR は、京都大学医療疫学分野で開発され、8つの step で構成されております。当日は、Step1～2 ; PECO の作成、Step3～4 ; デザインの型の決定を、小グループで作業し、ファシリテータがサポートします。また、当日の理解を深めるため、事前学習を予定しております。受講生の皆さまには、本WSを通じて、研究デザインの作成を体験して頂きたいと考えております。</p>	